

2022年
(令和4年)
9月28日
一増刊一
(第三種郵便物認可)
昭和23年4月15日
毎月3回発行
(第1、第2、第3火曜日)

今号の特集
▷中京地区
有力出先事業所特集 ⑩～⑯面
▷中元贈答品概況 ⑳～㉒面
中部飲食料新聞社ホームページ
<http://chuin.net/>【業界情報発信中】



第3448号
発行所
中部飲食料新聞社
名古屋市中村区名駅5-18-9
電話(052)571-7116代表
FAX(052)571-7118
東京局
東京都中央区日本橋横山町1-4-203
電話(03)5614-7531
FAX(03)5614-7532

大正から
中部飲食料新聞
食を伝えて100有余年

自販機で新会社設立

生産性向上 人手不足対応等シナジー創出

アサヒ飲料×ダイドー
アサヒ飲料とダイドー
ドリンクは、「自動販売
機事業に関する包括的業
務提携契約」を9月15日
に締結した。
23年1月に両社の自動
販売機事業を運営する
「ダイナミックベンデー
ングネットワーク(株)」を
共同株式移転によって設
立。新会社には、アサヒ
飲料の100%出資子会社
であるアサヒ飲料販売と九
州アサヒ飲料販売、ミチ
ノクの3社と、ダイドー
の笠井勝司氏が就任する。
新会社は直販事業の一
体の運営として、ダイド
ーのIoT技術を活用し
た自販機オペレーショ
ンシステムの展開など
により、両社傘下企業のさ
らなる生産性の向上や将
来的な自販機業界の課題
解決となる人手不足、人
材確保などに寄与する従
業員の労働負担軽減など
を図る。

両社は、18年3月より
ダイドーの自販機でアサ
ヒ飲料の「三ツ矢サイダ
ー」や「カルピスウォーター」
の3社を合わせた計6社
の自販機の自販機でダイ
ドーの「ダイドーブレンド
ド微糖世界一のバリスタ
監修」の相互販売を実施
してきた。今後(23年3
月)は新たにダイドー
の自販機でアサヒ飲料の
「ウイルクソナタ」や「モ
ンズ」や「エナジー」、アサ
ヒ飲料の自販機でダイド
ーの「ダイドーブレンド
デミタス微糖」を販売す
る予定。

さらに、23年以降を目
処にダイドー商品の一部
をアサヒ飲料の工場に製
造委託を予定するほか、
環境領域の協業として自
販機経由での効率的な資
源回収を進めるなどPE
Tボトルの水平リサイク
ル率向上などに相互で取
り組む。
9月15日にはオンライン
で会見を開催した。
アサヒ飲料・米女太一
社長「自動販売機市場は
近年ダウントレンドも、
消費者との接点であり清
涼飲料の販売チャネルと
して約2割を占める重要
な販路である。今回の提
携で効率的でより魅力的
な自販機の運営を進める
予定だ。

味の素社 三重で勝ち飯イベント

味の素社は9月10日、
「みえ・勝ち飯」フェ
アスペシャルイベントを
三重県津市のイオンモ
ール津南で開催した。
同社は「おいしく食べ
て健康づくり Eat
Well, Live Well」
独自の栄養バランスは
「勝ち飯」の展開を進
めている。そのなかで18
年には三重県と食とスポ
ーツに関する協定を締結
しており、様々な取組み
を進めてきた。今回、9
月7日の三重県、県民健
康の日並びに9月10日
の三重県スポーツ推進



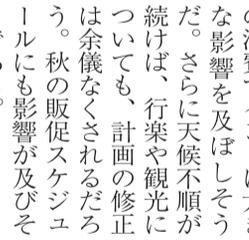
「勝ち飯」の展開を進
めている。そのなかで18
年には三重県と食とスポ
ーツに関する協定を締結
しており、様々な取組み
を進めてきた。今回、9
月7日の三重県、県民健
康の日並びに9月10日
の三重県スポーツ推進
田丈志氏によるトークシ
ョーを開催し、三重県
の食文化や健康の課題
について話し合った。三
重県は「おいしく食べ
て健康づくり Eat
Well, Live Well」の
展開を進めている。その
なかで18年には三重県
と食とスポーツに関する
協定を締結しており、各
種取組みを進めてきた。
今回、9月7日の三重
県、県民健康の日並び
に9月10日の三重県
スポーツ推進イベントに
参加し、三重県の食文
化や健康の課題につい
て話し合った。味の素
社は「おいしく食べて
健康づくり Eat Well,
Live Well」の展開を
進めている。そのなか
で18年には三重県と
食とスポーツに関する
協定を締結しており、
様々な取組みを進め
てきた。今回、9月7
日の三重県、県民健康
の日並びに9月10日
の三重県スポーツ推進
イベントに参加し、三
重県の食文化や健康の
課題について話し合っ
た。

名古屋市内に寄付金を贈呈

イオンテールのイオ
ンモール熱田で、「みん
なの防災習慣2022」
の防災習慣(2022)
環境領域の協業として自
販機経由での効率的な資
源回収を進めるなどPE
Tボトルの水平リサイク
ル率向上などに相互で取
り組む。
9月15日にはオンライン
で会見を開催した。
アサヒ飲料・米女太一
社長「自動販売機市場は
近年ダウントレンドも、
消費者との接点であり清
涼飲料の販売チャネルと
して約2割を占める重要
な販路である。今回の提
携で効率的でより魅力的
な自販機の運営を進める
予定だ。



同イベントは自然災害
への備えについて啓発す
るもの。感染症が生活に
大きな影響を与えている
なかで、感染症と向き合
いながら災害への取組み
の継続が求められている。
ブース出展や展示、ステ
ージイベントなどで地域
住民に災害への取組みを
紹介した。なお、台風接
近を考慮して屋外イベン
トを縮小し、館内でのイ
ベントを増やした。
イベント内で東海カン
パニーとマックスバリュ
東海から、イオンの電子
マネー「名古屋城WAO
N」防災・減災都市なご
やWAO N」の寄付金贈
呈式を開催。イオンテ
ール・石河康明執行役員
は「名古屋城WAO N」



台風は天の采配によ
るものであるため、企
業や個人単体で事前に
出来る備えなどは限ら
れている。起きたこと
に対してどのように対
応し、計画を修正して
いき影響を少なくして
いくかが肝心にな
る。
ONは名古屋開府400年を
記念し名古屋城本丸御殿
の復元に貢献したいと発
行、本丸御殿完成後は天
守閣の木造復元に向け
役立ててもらっている。
今回も名古屋城WAO N
も防災・減災都市なご
やWAO Nも多くの利用者
の方々の厚意によるもの
で感謝している」と述べ
た。

ほか、人材や雇用の確保、
環境面でもシナジーを創
出し、財務的な成長のほ
か社会課題解決に向けた
相乗効果も発揮。自販機
業界の明るい将来の道筋
を描いていきたい。
ダイドー・中島孝徳社長
今回の提携
で業界の課題となる労働
力不足の懸念に先手を打
ったほか、自販機1台当
たりの競争力向上などを
進める。当社は19年より
自販機の「スマートオペ
レーション」として自販
機のオンライン管理や訪
問ルート最適化などに
取り組み、業務効率化や
労働時間短縮などにつな
がっている。今回の提携
によって、全国規模でさ
らに多くの自販機管理が
可能となり、スケールメ
リットの創出やビジネス
モデルのさらなる進化が
期待される。新たな設置
場所ニーズはあり、設置
した後のフォローアップ
の質を高めるなど、市場
における競争優位性を高
めていきたい。

修正が大事に

観測史上、屈指の規
模の台風14号が敬老の
日を含む三連休に日本
を縦断し、日本列島の
各地に大きな被害をも
たらした。
強烈な風雨による被
害は建築物だけに止ま
らず、特に農作物は秋
の収穫シーズンであつ
ただけに今後の生産量
や価格変動が気にかか
る。主食である米の供
給と価格が今年はどう
なるか、さらには野菜
や果実の価格がどれだ
け上昇し、それがどの
くらいの期間続くか
は、秋から冬にかけて
の消費マインドに大き
な影響を及ぼしそう
だ。さらに天候不順が
続けば、行楽や観光に
ついても、計画の修正
は余儀なくされるだろ
う。秋の販促スケジュ
ールにも影響が及びそ
うである。

すべての人を笑顔にしたい
ShinSei

大豆とアーモンドが入った
サクサク
旨ごま
おかかしょうゆ味

Mart
「新顔食品」グランプリ
2022春夏
総合1位

ごはん、サラダに
からだにうれしい調味ごま